

令和8年度第1回高田西小学校学校運営協議会
議事録

令和8年5月25日（月）

○はじめ

のびる子運動会が延期後（木曜日 金曜日延期）5月25日（月）となったため、5限の授業参観は中止となり、14:30から開始となる。

○参加者：学校運営協議会委員（野崎治夫、茂木 徹、栗原政義、相羽ひろみ、小笠原英子、中嶋美和、海野里恵子、山本 稔、佐藤直美、渡邊絵梨、長谷川校長）、布施教頭、飯野教務主任、林教諭、矢野教諭、瀧澤教諭

1 はじめのあいさつ（校長）

運動会の実施のお礼、令和8年度の教育活動への協力の依頼、教育活動へのご意見のお願い

2 自己紹介

3 会長・副会長の選出 互選

会長：PTA 会長 山本 稔 副会長：地域の住人 相羽ひろみ

4 協議

（1）上越市学校運営協議会規則について（教頭）

（2）今年度の学校運営について（校長）

- ・教職員のキャリアアップ 魅力ある教職員が育つよう働き方改革も進めていきたい。
- ・先生も子どもも「やりたいことをやってみる」楽しさのある学校づくりを進めていく。
- ・凡事徹底 何でもないような当たり前のことを徹底的に行う。
- ・改善は無限ある。
- ・おわりに 校長が自ら進んで取り組みたいことの説明。

（3）今年度の教育活動及び評価計画（各主任）

- ・夢もての説明
- ・汗もての説明
- ・涙もての説明

〈質 問〉

○「進んで学び たくましく生きる 心豊かな子ども」の教育目標は、いつから変えていないのか？
中心課題は、どうなのか？先生方で話し合って決めたのか？

→教職員の話し合いの経緯を説明

○認め合い高め合いが具体的な姿で語り合えるようにした方がよい。特に、評価となる言葉は吟味し、子どもの具体的な姿、具現化できる姿として語り合うことが大切と考える。

○評価方法が偏っている。途中経過も話し合ってほしい。また、自分のクラスだけでなく広く子どもたちを見て評価してほしい。

→教職員や保護者の評価も行っている。いろいろな評価も加味して検討する。

○「ありがとうの木」はいつから実施していくのか。

→6月から実施していく。

○「ありがとうの木」は良い活動だと思う。満開になるのを楽しみにしている。

○「ありがとうの木」は、今年度始めて行うのか？

→昨年度は、学級単位で行っていた。

○学級ごとでもメッセージが貼られるか？

→どの学級でも、いろいろと満開になっていた。よい活動であった。

（4）本年度の委員報酬・旅費について（事務主任）

5 その他

(1) 今後の予定

(2) 全体を通してのご意見・お願い

○学年便りがデジタルにしていくという学校便りがきたが、昨年度の役員改正の折に、広報委員会の廃止に伴い、大きな行事の折りはカラー印刷で配布する事になったはずである。紙ベースとデジタルのバランスを取ってほしい。

→「基本的には」と書いているので、学校や学年の大きな行事の際は、カラー版の紙ベースで配布したい。

○学年便りが隔週になったので、週予定に下校時刻を載せてほしい。

→週予定に載せるようお願いしたい。

6 閉会

【生活科・総合学習カリキュラム検討会】

*学年主任が説明。今年度から全体場で、学年主任から説明をしてもらい委員の皆様から助言をいただく内容に変更した。

1年：ハッピーライフ～みんなでぐんぐん～

2年：やってみよう ぼくらチャレンジ探検隊

3年：探しに行こう！ふるさと高田のお宝 たいよう探検隊

4年：金谷の郷にドンドン広がれ！ひまわりっ子のチカラ！ ～金谷山太鼓を通して～

5年：自然と人とかかわりからよりよい生活を考える～中ノ俣の森と暮らし、金谷山太鼓から仲間とともに学ぶ～

6年：上越地域、盛り上げ隊！！

〈ご意見・質問・助言〉

1年・毎年動物を飼育しているが、どうやって動物を決めているのか？

・動物とのふれあいが難しい。昨年度子どもたちは、ひつじとふれ合っているの、ひつじを飼いたいと言うだろう。やぎとのふれ合いがあれば自然にやぎを飼いたいとなるだろう。あくまでも、子どもたちが決めた形になるように話し合いを進めてほしい。子どものやる気を大切にしてほしい。

2年・質問、助言なし

3年・探検をした方がいいところを教えてほしい。

・体験マップを見ながら、探すといろいろあるはず！
・寺町にフォーカスするような話し合いをしていくと充実していく活動になるだろう。

4年・金谷山のイベントを利用するとよいと思う。

・熊問題がある。気を付けてほしい。

5年・例年、田んぼをしているが、今年度は田んぼをしない。

・中ノ俣にも熊問題があるが、実際どうなのだろう？
・金谷山太鼓をもう少し見ることができないのか？
・金谷山太鼓の披露の場がないか？作ってもらえないのか？
・上越まつりは参加しないのか？
・5年生がレルヒ祭に参加できないか？検討してほしい。

6年・上越もりあげ隊

・レルヒ祭でラーメンを販売したい。
・小竹パンとのコラボ商品を開発し、のびる子祭にも販売したい。
・上越の食を学んでほしい。チームごとにお店にプレゼンすると自分ごとになる。チームごとになると自分ごとになるだろう。楽しい活動になりそうで期待している。